

利用規約

(コミュニケーションマーク等の使用に関する規約)

この規約は、東京地下鉄株式会社(以下、「当社」といいます。)が有する商標のうち、コミュニケーションマーク、コミュニケーションマーク(小サイズ用)、シンボルマーク、路線記号及び路線ナンバリング(以下、総称して「コミュニケーションマーク等」といいます。)の使用に関して定めるものです。

コミュニケーションマーク等以外の、当社に知的財産が帰属する各種素材等の使用・利用について許諾を認めるものではありません。

この規約において許諾を認めるコミュニケーションマーク等の使用は、日本国内での使用(インターネットにおける使用の場合、日本国内に居住又は滞在している者を閲覧対象者とするサイトでの使用がこれに当たります。)に限られます。日本国外での使用を希望する場合は、当社お客様センターまでお問い合わせください。

1 使用条件

当社は、下記(1)～(4)に記載した全てを遵守することを条件として、コミュニケーションマーク等の使用を許諾します。この場合に限り、使用希望者から当社への申請手続は不要です。

(1)使用目的・範囲

コミュニケーションマーク等の使用は、次のいずれかの目的のために必要と認められる範囲に限ります。

ア 地図又は看板で当社の駅の所在を示すことを目的とする場合

(ただし、ゲームや映像等において使用する場合や有償の商品やサービスにおいて使用する場合を除きます。)

イ 取引先企業の例として紹介する場合など、当社との取引実績があることを示すことを目的とする場合

(ただし、使用時点において当社と取引実績があるか、過去3年内に取引実績がある場合に限ります。)

(2)使用態様

当社の定める当社コミュニケーションマーク等使用ガイドライン(以下、「ガイドライン」といいます。)に合致する態様で、改変は行わず、ダウンロードした所定のデータそのままの使用に限ります。

(3)禁止事項

以下のア～キに該当するコミュニケーションマーク等の使用は禁止されます。

ア 上記(1)に定める目的以外を目的とした使用

イ 上記(1)に定める目的のために必要と認められる範囲を逸脱した使用

ウ 当社又は当社の商品・サービスの内容や品質の誤認を生じさせ、又はそのおそれのある態様での使用

エ 当社の商品・サービスが他者の商品・サービスであるかのような混同を生じさせ、又はそのおそれのある態様での使用

オ 法令に反し、又はそのおそれのある態様での使用

カ 公の秩序又は善良の風俗を害し、又はそのおそれのある態様での使用

キ ガイドラインに違反する態様での使用

(4)その他

ア コミュニケーションマーク等の使用により、当社又は第三者に損害(間接的損害を含みますがこれに限られません。)を発生させた場合は、当社に速やかに報告するとともに、その損害を賠償すること。

イ コミュニケーションマーク等の使用により発生した苦情及び抗議等については、使用者が責任をもって対応し、当社に一切迷惑をかけないこと。

ウ 合理的な理由により当社がコミュニケーションマーク等の使用を不相当と判断し、その旨使用者に通知した場合は、使用者は速やかにコミュニケーションマーク等の使用を取りやめること。

エ 上記(1)(2)を満たさなくなった場合、使用者は速やかにコミュニケーションマーク等の使用を取りやめること。

2 お問い合わせ

使用条件及びガイドラインに当てはまるかどうか判断に迷う場合には、入稿データの PDF や公開前サイトのスクリーンショット等、使用を希望するデザイン案を添付の上、お客様センターからお問い合わせください。回答には 10 営業日前後お時間を要する場合がございますのでご了承ください。

以上